



2023年12月期 第2四半期決算補足説明資料

# 2023. 2Q Results

# 教育に変革を、 子どもたちに生きる力を。

貧困や障害に苦しむ子どもたち、低学力の生徒、  
世界中の教育格差という社会課題を、最先端技術で解決する。  
教育格差を根絶することが「すららネット」の使命であり戦略です。

---

# INDEX

---

1 業績ハイライト

2 2023年12月期 業績予想

3 会社概要

# 業績ハイライト





- 売上：1,006百万円 前年同期比1.6%減少
  - 学習塾マーケット：307百万円（前年同期比9.5%減少）
  - 学校マーケット：464百万円（前年同期比3.2%減少）
  - BtoCマーケット：219百万円（前年同期比12.9%増加）

学習塾マーケット：通塾生徒数減少の影響により、前年同期比で減少

学校マーケット：EdTech導入補助金終了により、前年同期比で減少

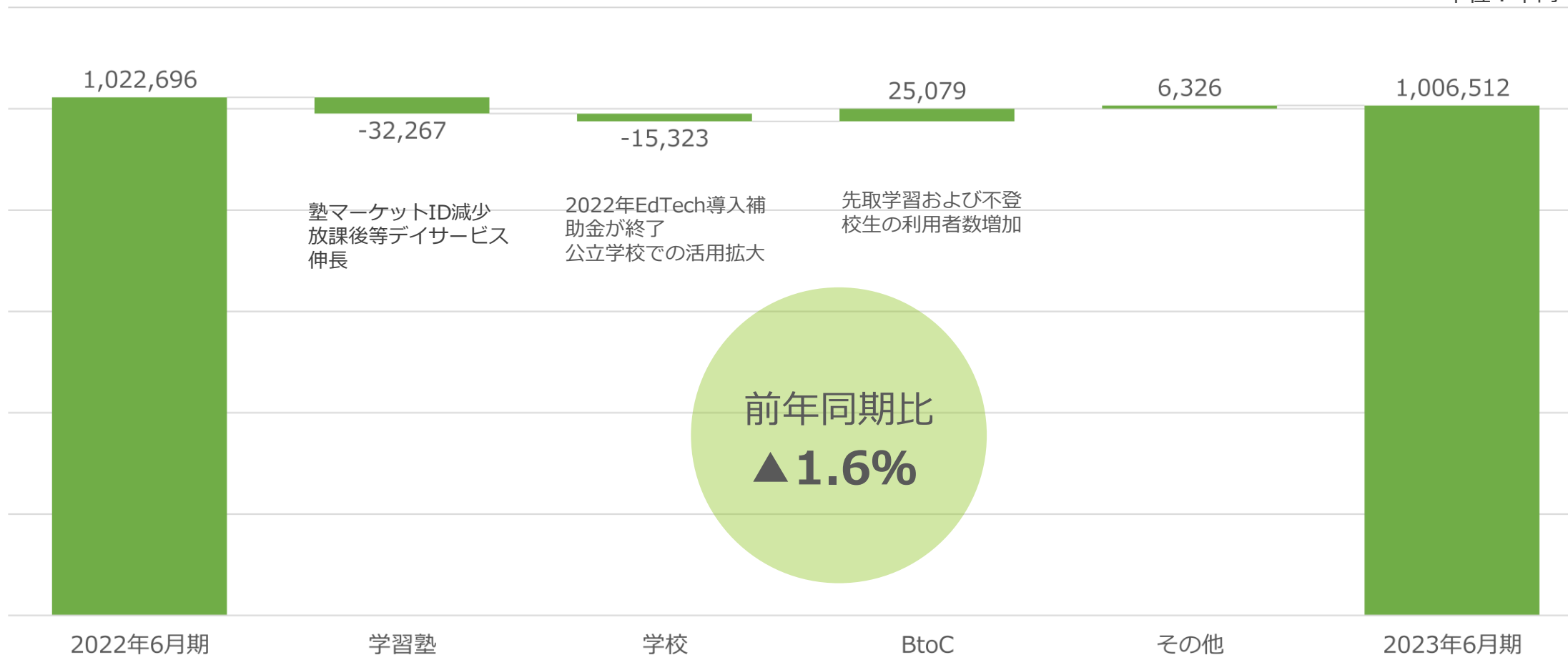
- 営業利益：211百万円 前年同期比30.8%減少

売上の減少、開発要員の増員及び開発投資にかかる減価償却費等の増加、人員増加に伴う販管費の増加により、前年同期比で減少

マーケット	業績 影響	影響
塾 マーケット		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ EdTech教材の多様化により、既存導入塾の通塾生徒数は減少</li> <li>■ オンラインの普及、Webマーケティングの改善で引き合いは堅調</li> <li>■ 放課後デイサービスへの導入は、着実に伸長</li> </ul>
学校 マーケット		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ EdTech導入補助金が終了したことにより、売上は減少</li> <li>■ 公立高校や自治体等これまで利用がなかった地域での活用が増え、利用ID数は増加</li> <li>■ 専門学校など高等教育機関での実用実績を基に営業販路が拡大</li> </ul>
BtoC マーケット		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オンラインでの家庭学習については引き続き伸長</li> <li>■ 不登校市場の増加、出席扱い制度の普及活動に積極的に取り組み独自のポジショニング</li> <li>■ 低学年層における先取学習利用者や海外子女の利用が増加</li> </ul>
海外 マーケット		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 低所得層の中高生を対象とした、フィリピンでの学習支援プロジェクトに3年連続で参画</li> <li>■ アジア開発銀行研究所（ADB I）との大型パイロット事業がインドネシアで順調に進行中</li> <li>■ 経済危機のスリランカで国際NGOを通じ800人の子どもたちに学習の機会を提供</li> </ul>

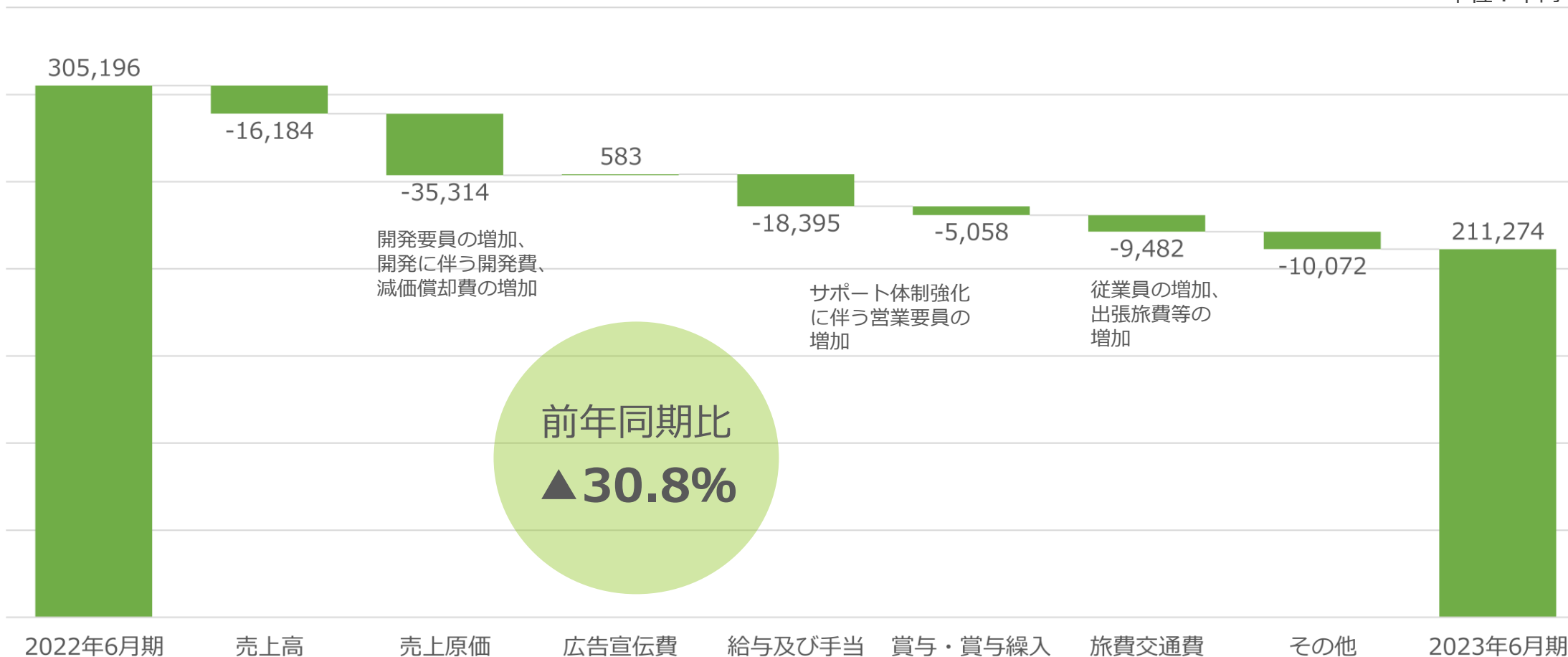
学習塾マーケット、学校マーケットは前年同期比減少  
BtoCマーケットは堅調に推移

単位：千円



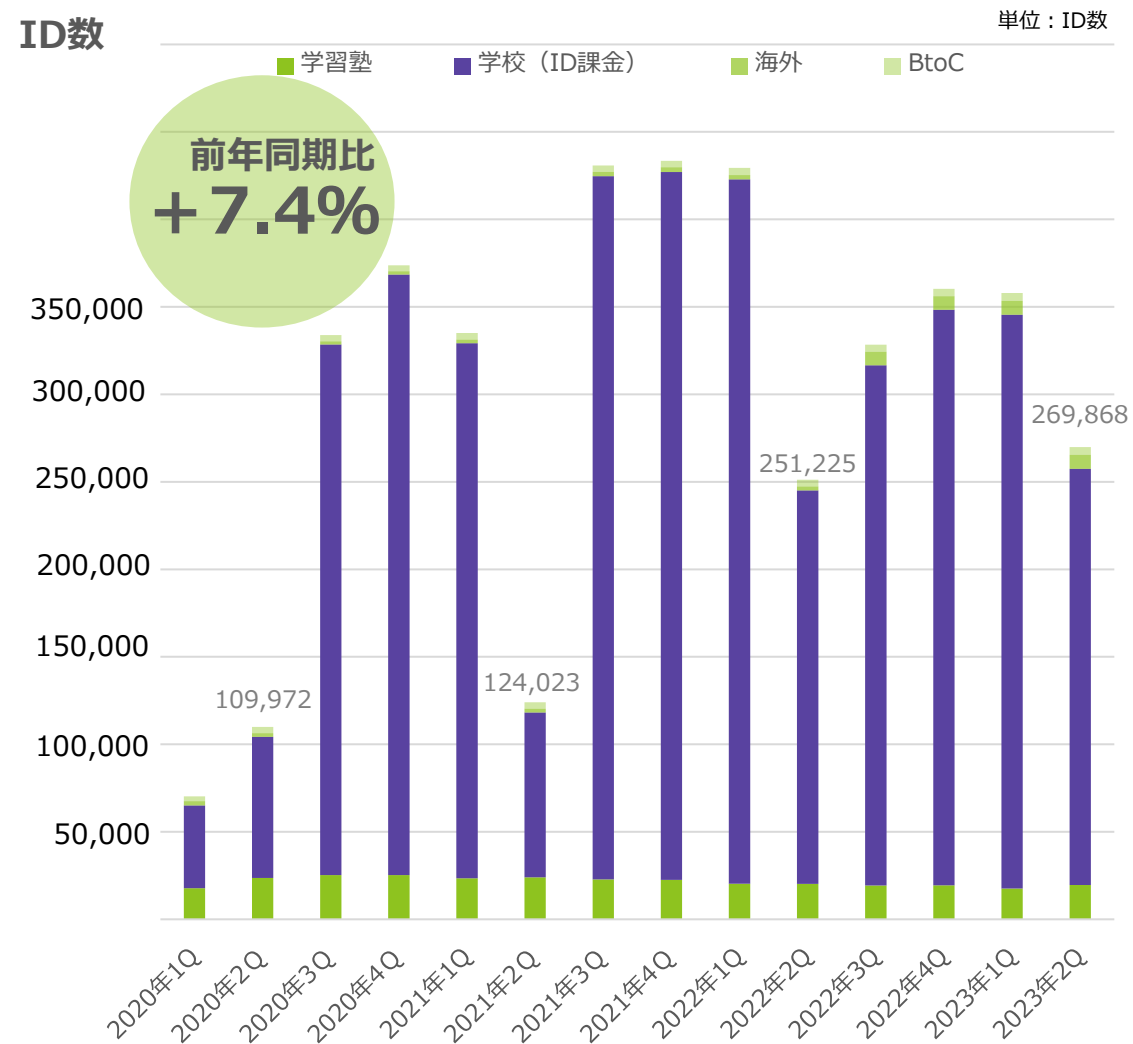
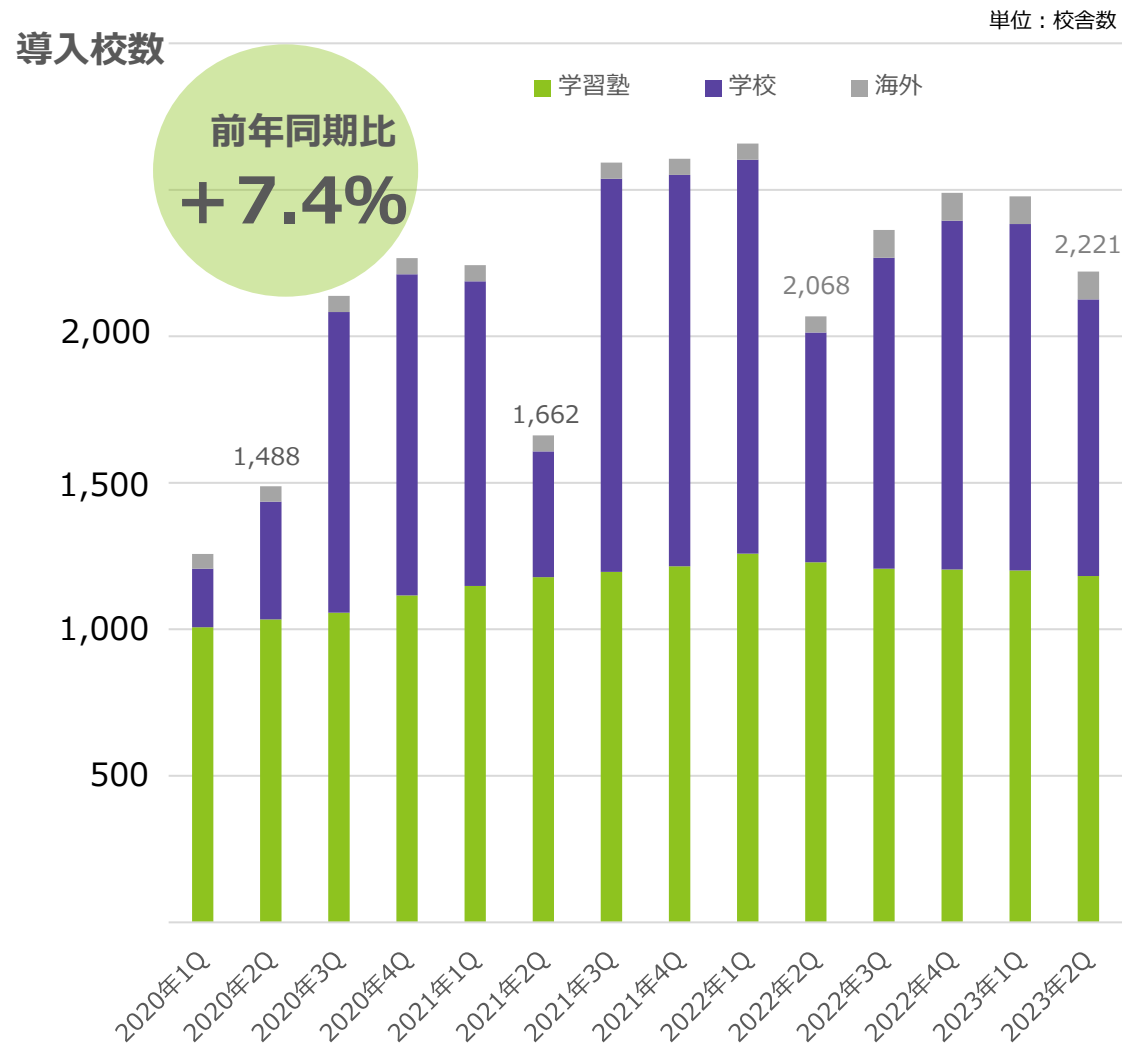
売上の減少と、開発投資費用の増加による売上原価及び、従業員が増えたことによる販管費の増加により、営業利益は減少

単位：千円





## 塾マーケット以外は堅調に推移



**塾マーケット利用ID数は減少。他マーケットは順調に伸長**  
**学校マーケットはEdTech導入補助金が終了したことにより売上が減少**

マーケット	項目	2021年2Q	2022年2Q	2023年2Q
塾 マーケット	導入校数	1,178	1,229	1,182
	ID数	23,979	20,277	19,564
	売上（千円）	369,858	339,625	307,358
学校 マーケット	導入校数	429	784	944
	（内、公立導入校数）	232	589	702
	ID課金数（※）	94,199	224,808	237,827
	（内、公立ID数）	36,101	167,031	186,298
	売上（千円）	370,187	479,366	464,043
BtoC マーケット	ID数	3,644	3,864	4,349
	売上（千円）	180,323	194,358	219,437
海外 マーケット	導入校数	55	55	95
	ID数	2,201	2,276	8,128

※これまで導入校における生徒利用者数に対し課金をするID課金と、導入校の校舎に固定の利用料金を課金する校舎ID課金数と分けて開示しておりましたが、現在学校マーケットにおける契約内容はID課金となっておりますので、合算をして開示しております。  
また、過年度の数値につきましても組み替え表示を行っています。

単位：千円

	2023年6月	前期末比増減	主な要因
流動資産	1,452,658	▲178,801	借入金返済、自己株式取得、売掛金回収
現金及び預金	1,193,644	▲59,990	
固定資産	1,140,959	+101,222	開発投資に伴う無形固定資産
資産合計	2,593,617	▲77,579	
負債合計	469,161	▲111,211	長期借入金▲100百万円、未払金等▲71百万円、前受金+70百万円、預り金▲19百万円、賞与引当金+12百万円
純資産合計	2,124,456	+33,631	利益剰余金+148百万円、自己株式▲114百万円

単位：千円

	2022年2Q	2023年2Q	主な要因
売上高	1,022,696	1,006,512	学習塾、学校マーケットにて売上高減少
売上総利益	768,322	716,823	
売上総利益率	75.1%	71.2%	コンテンツ・システム開発に伴う減価償却費、及び開発費の増加
営業利益	305,196	211,274	売上の減少、売上原価とサポート要員増加による販管費の増加
営業利益率	29.8%	21.0%	
経常利益	314,989	214,500	
四半期純利益	214,429	148,144	

1. GIGAスクール構想の進捗により教育現場でのICT化は着実に進んでおり、これまで活用のなかった地域や公立高校での活用がスタート
2. フィリピンの低所得層中高生を対象とした学習支援プロジェクトに3年連続で参画
3. 国内外の外国にルーツを持つ人たちが就労・留学・生活に必要なレベルの日本語を習得できる「すららにほんご」を開発、4月よりリリース
4. 宇宙というテーマを通じて、探究学習に必要な基礎スキルが身につく高校生向け探究学習教材「すららSatellyzer」をNECスペーステクノロジー社と共同開発
5. 新たなテクノロジーを取り入れ学びの個別最適化を進化、新コンテンツの開発と最先端機能を搭載したプラットフォーム「Neoすらら」の開発がスタート
6. 経済産業省令和4年度第2次補正予算「探究的な学び支援補助金2023」事業者申請  
⇒ICT教材「すららSatellyzer」「すらら」「すららドリル」が採択決定

## すららにほんごが目指すもの

- 世界中のどこにいても、正しい発音で、体系的に、日本語を学習できる。
- 教師不在でも、日本語知識ゼロの状態から学べる。
- 楽しみながら、自分のペースで日本語能力をあげ、日本での生活はもちろん、就労・留学に必要な日本語レベルを習得できる。

## すららにほんごのターゲット

・ 高校生以上の海外・日本の日本語学習者  
(ただし、文字はひらがな・カタカナから学習できるので小学生も学習可能)

### 【国外】

- ・ 学校教育以外：民間の語学学校、公的機関が運営する生涯教育機関、技能実習生の送り出し機関
- ・ 中等教育機関：日本の中学校にあたる機関（前期中等教育）と日本の高等学校にあたる機関（後期中等教育）

### 【国内】

- ・ 日本語学校
- ・ 通信制の高校
- ・ 技術実習・特定技能の資格を持つ外国人を受け入れる企業
- ・ 小学校・中学校・高校 ※外国にルーツを持つ子ども

## 文字分野（ひらがな・カタカナ）

★こえに だして まんで みましょう。

や ゆ よ

ya yu yo ya ma

UDデジタル教科書体を使用  
デジタル教科書をはじめとしたICT教育の現場に効果的なユニバーサルデザイン書体。書き方の方向や点・ハライの形状を保ちながらも、太さの強弱を抑え、シロービジョン（弱視）、ディスプレイ（読み書き障害）に配慮したデザイン

音声ボタンで、何度でも発音を聞ける

文字を書く練習も！

様々な問題で文字の形を覚える

## ことば分野

語彙を覚えるだけではなく、**場面に応じた使い分け**をレクチャー日常生活ですぐ使える！

たくさんの語彙を学習するためのフラッシュカード

## 会話分野

文のつくり方を図式化してレクチャー  
視覚的に理解できる

習った知識はすぐアウトプット

Q. 正しい 語へかきましょう。

あります 間 木

の 花が

の に 車

箱 中

## 字幕機能

英語  
You were able to explain the size of the dog.

インドネシア語  
Kamu berhasil menjelaskan ukuran dari anjingnya.

クメール語  
យើងអាចផ្ដេរការប្រាប់អំពីទំហំរបស់គូឆ្កែបានហើយ

字幕を多言語で表示できる機能を搭載しているので、母語をたよりに学習することができる

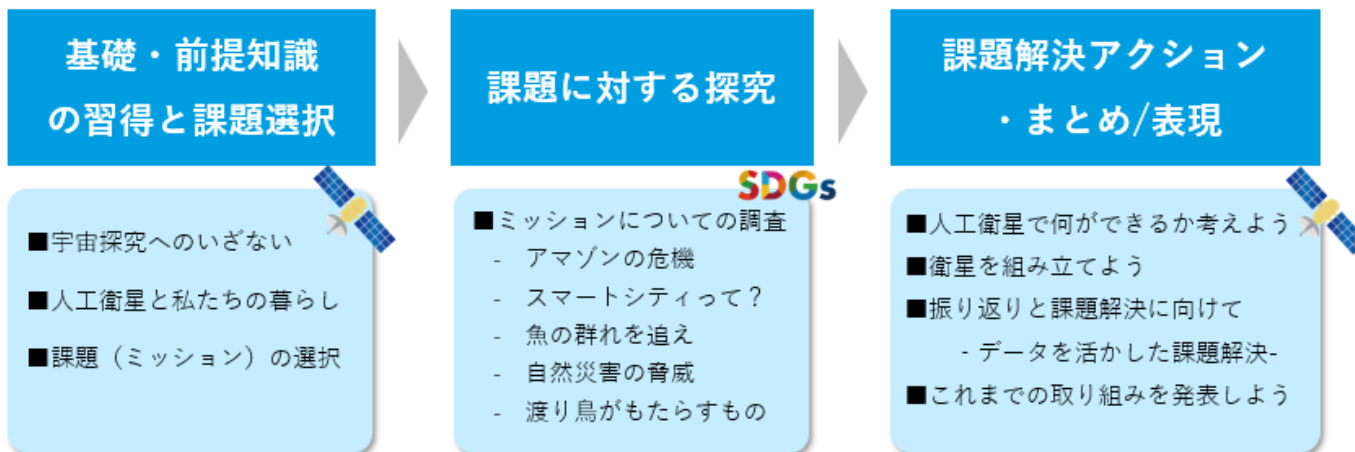


## 「探究」新設の背景：子どもたちの課題

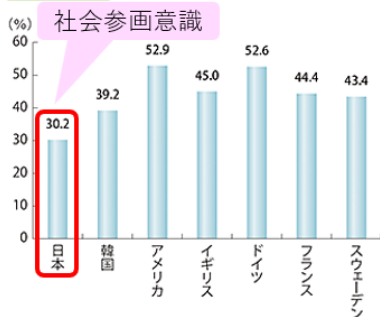
## すららSatellyzer 全体像



ストーリーをなぞることで、探究の一連の流れを網羅

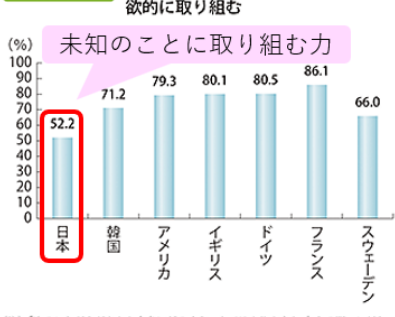


図表7 社会現象が変えられるかもしれない



(注)「次のような意見について、あなたどのように考えますか」との問いに対し、「私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない」「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の割合。

図表3 うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む



(注)「次のことがあなた自身にとどのくらいあてはまりますか」との問いに対し、「うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の割合。

内閣府「平成25年度 我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」

社会への参画意識・未知のことに取り組む力は諸外国に比べて相対的に低い



## 「探究」新設

知識を身につける学習 → 知識を活用して課題解決を図る学習

学習指導要領 改訂

2022年度より（高等学校）



<変更>

総合的な学習の時間

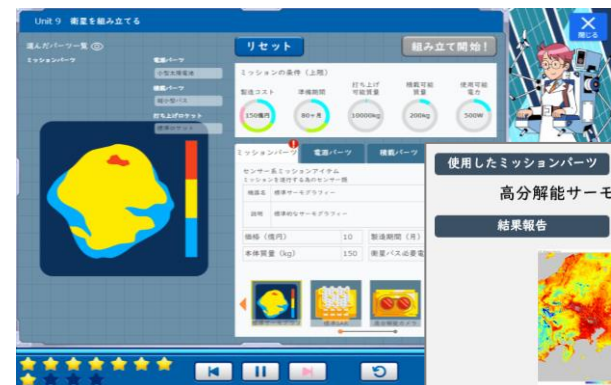
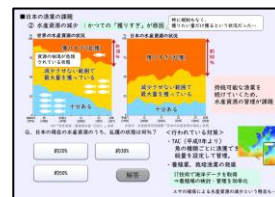
総合的な探究の時間

<新設>

- ・古典探究
- ・日本史探究
- ・世界史探究
- ・地理探究
- ・理数探究基礎
- ・理数探究

なぜ宇宙？

身近ではない宇宙だからこそ答えがない  
未知のことに取り組む力を自然と身につける



衛星に搭載された高分解能サーモグラフィーで観測を行いました。鳥が観測対象としては小さすぎた為、体温を把握する事ができませんでした。

# 2023年12月期 業績予想



積極的な投資に伴う開発要員増加に伴う売上原価の増加、のれん償却費計上に伴う固定費の増加により  
前年対比減益予想

単位：百万円

科目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2023年12月期（予想）	2,322	391	392	266
2022年12月期（実績）	2,147	475	501	355
対前年増減額	174	-83	-108	-88
対前年比	108%	82%	78%	75%

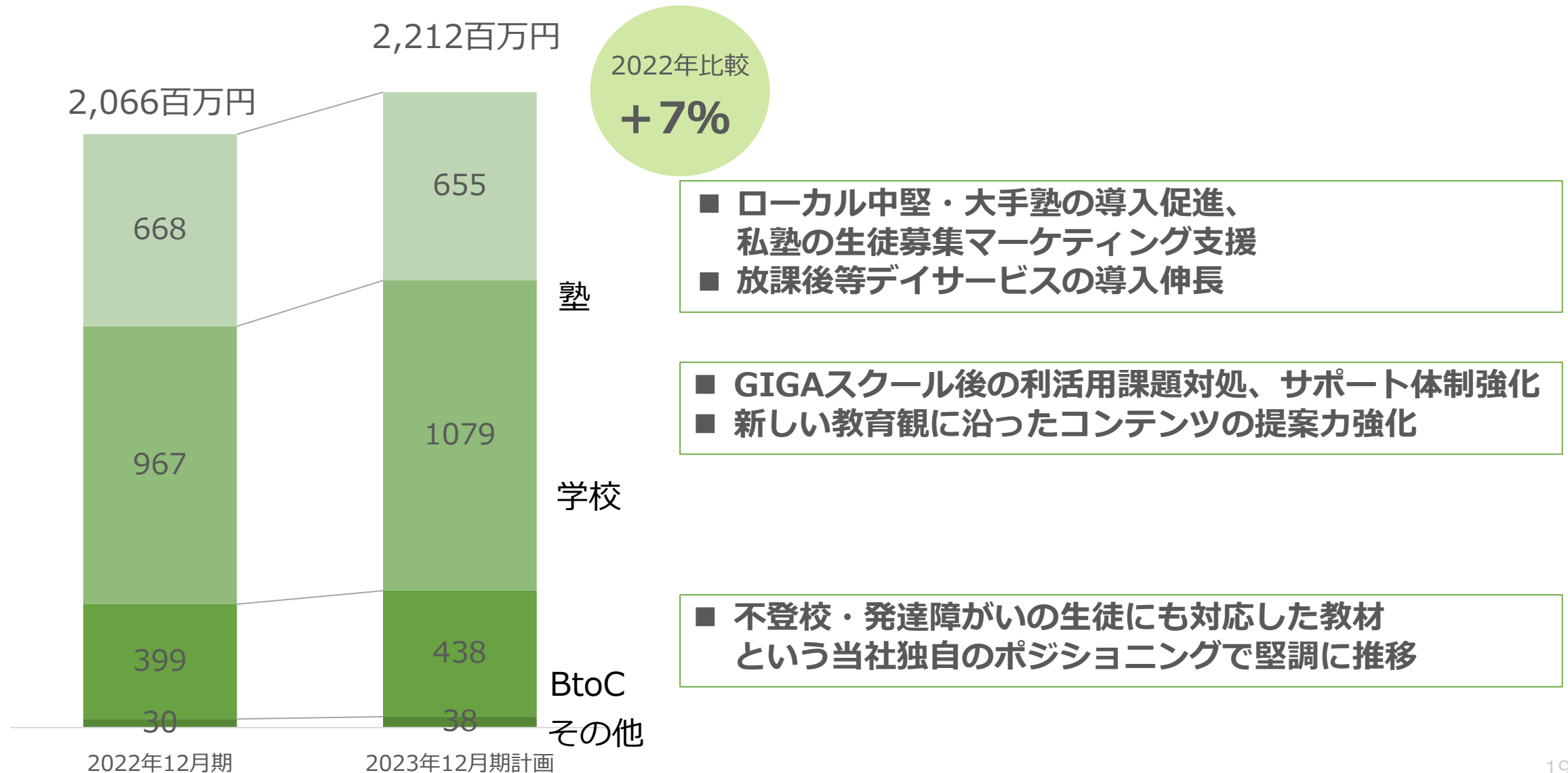
## 補足

- 当社グループのEラーニング関連事業における売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%を超えるため、セグメント情報の記載を省略しております。

1. GIGAスクール構想後の学校での利活用課題の顕在化に対応すべく、サポートを強化  
営業要員を増員、学校マーケットにおいては110%以上の収益増加を目指す
2. 探究学習、日本語コンテンツ等、新しい教育課題・教育観に対応するコンテンツや  
プラットフォームの開発
3. 先端技術を取り入れた次世代型LMS（ラーニング・マネジメント・システム）の開発に着手  
学習の個別最適化の進化に向けて、引き続き積極的な投資を行い、さらなる成長戦略へ邁進
4. ファンタムスティック社との協業、新たな技術の採用や人員育成にも積極的に取り組み、将来の  
機能拡張においても、スピーディーかつ低コスト開発を目指す
5. 2023年4月よりエリアマネジメント制度改定、今後の塾マーケットでの導入先の拡大を目指す  
業界の多様化に対し、幼児・低学年、不登校生向けフリースクール、学童施設なども対象に
6. 経済産業省令和4年度第2次補正予算「探究的な学び支援補助金2023」事業者申請  
⇒ICT教材「すららSatellyzer」「すらら」「すららドリル」が採択決定

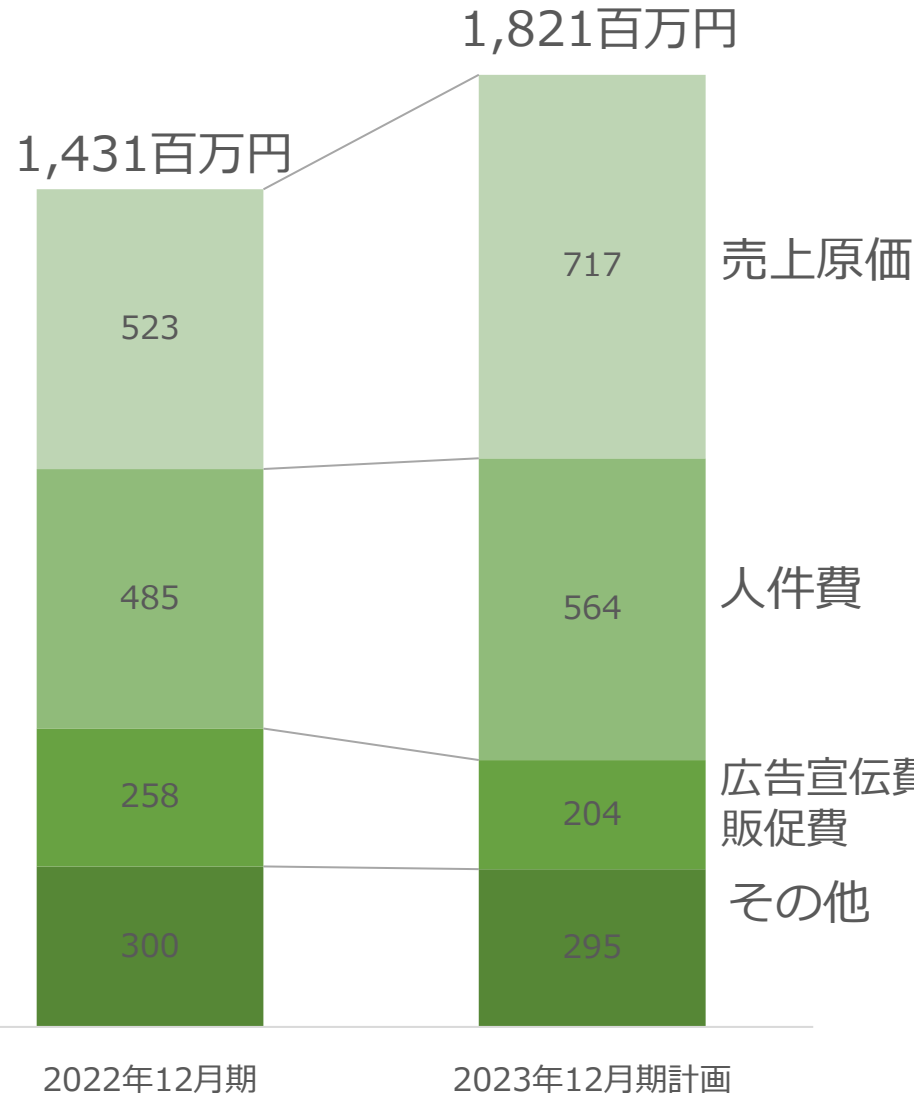


## 2023年売上高は2022年比で7%の増収を計画



競合との差別化を図るための開発投資と営業・開発人員の採用を継続、  
開発に伴う減価償却費と販管費人件費の増加

※2023年2月発表と同内容



- 開発費及びコンテンツ拡充・すららシステム開発強化による減価償却費増加
- 新機能リリースによる運用・保守費用増加

- サポート体制強化に伴い営業人員増員（正社員：81人→97人計画（※）開発要員含む）

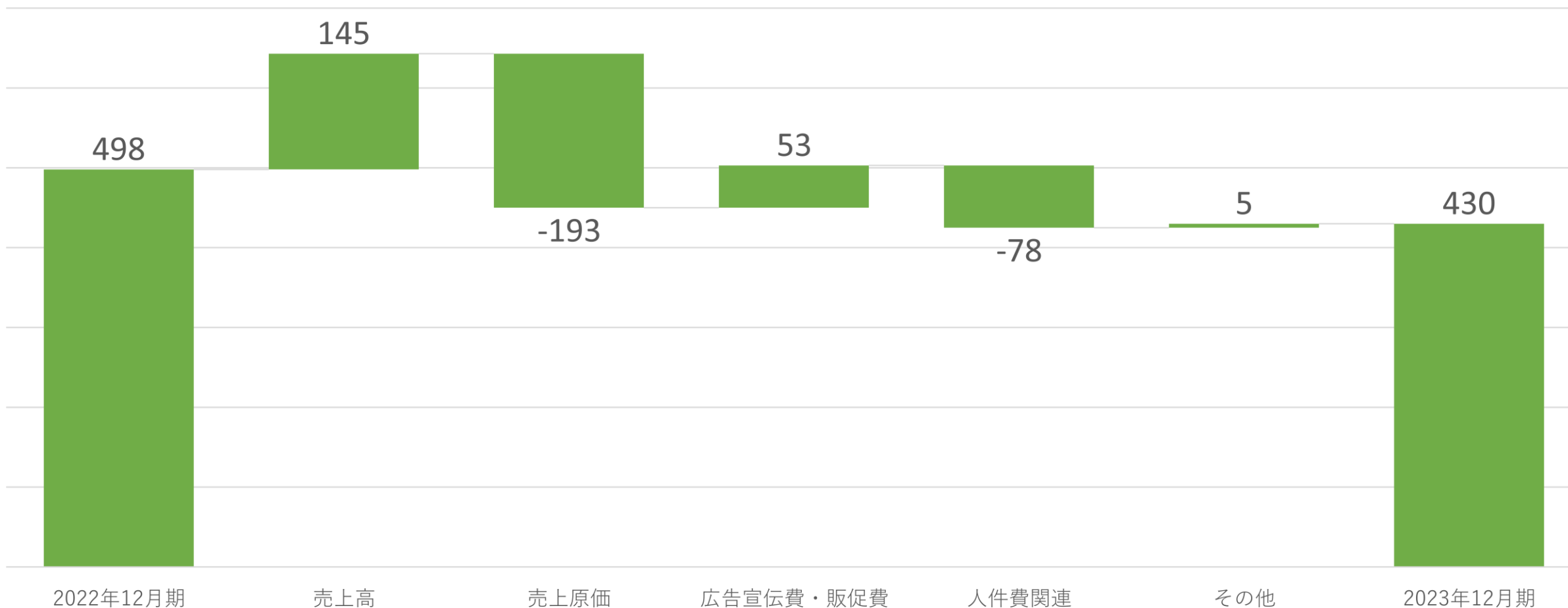
- Webマーケティングは引き続き積極的に改善・活用

- 2022期は移転に伴う費用計上がスポットで発生したため、その他販管費は減少

増収するものの、開発投資に伴う売上原価が増加することにより、  
前期末対比で減益見込み

※2023年2月発表と同内容

単位：百万円





学習塾

AI×アダプティブ×オンラインで複数分野での事業拡大を狙う

- 少子化傾向であるが市場規模は安定的に推移
- 学習塾市場の「成熟化」が進行⇒本格的な「競争と淘汰」の時代⇒選別される時代



■独立開業 …従来の個別指導FC塾の問題点を解決した新業態で他分野へ拡大

低コスト経営  
(加盟金・ロイヤリティ0円)

アルバイト講師の  
雇用ゼロ

個人の小規模開業、学童、英  
会話スクール、不登校児童の  
支援

■ローカル中堅大手 …大手塾も合併や統合も相次ぎ、競争激化  
⇒差別化と生徒募集が課題

E-Teエディターによる  
オリジナルドリルの提案

Afterコロナ&人口減少  
時代に適応する  
戦略提案

EdTechを使いこなせる  
組織への変革支援

■放課後デイサービス …事業所・利用者は年々増加⇒競争激化⇒差別化が課題

差別化  
(教科学習できる事業所へ)

運営コンサルティング  
(ICTを活用するオペレー  
ションを提案)

就労まで見据えた提案

コロナ禍でも  
対応できる  
シームレスな  
AI学習教材

積極的なマーケット拡大

## 学校

**GIGAスクール構想（高校版）による公立高校と新たな柱の創出に注力**

- 高校GIGAスクール施策に対応するためのコンテンツ対応とマーケティング
- 学習データの利活用に向けたeポータルとの連携と接続
- 専門学校や通信制高校などの成長分野の事例化とマーケティング
- 現場での運用を徹底するノウハウ、学力や非認知能力の向上成果などにフォーカス
- 「成績不振生徒向け学習」に加え「新しい教育観に対応するための個別対応力強化」

## 戦略

5教科×アダプティブAI  
英語スピーキングAIなどで  
他社と差別化

提案教科  
(公立への販路拡大、商品ライン  
ナップ強化等)

既導入校での  
利用ID数拡大

大学・専門学校  
通信制学校市場への浸透

B to C

## 社会の課題を解決することで事業の成長エンジンに変える

### [市場の特性]

- 学習に悩みを持つ層  
発達障がい（含学習障がい）約60万人、不登校約24万人\*
- コロナ禍で、在宅学習需要や海外在住日本人子女の利用も拡大

### 施策

- 発達障がい・学習障がい児や不登校の子ども達でも一から体系的に理解できる唯一のサービスという独自のポジショニングを強化
- 学習に悩みを持つ層に寄り添う包括的なサポート
  - ✓ 「すららコーチ」による保護者向けコーチング
  - ✓ 保護者向け勉強ペアレント・トレーニング「ほめビリティ」
  - ✓ 心理・教育アセスメントサービス

\* 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査  
文部科学省 「発達障がいについて」

[https://www.mext.go.jp/content/20221021-mxt\\_jidou02-100002753\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221021-mxt_jidou02-100002753_1.pdf)（令和3年）  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/hattatu.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/hattatu.htm)（平成24年）



## 海外

**学力課題が大きい途上国、新興国の教育ICT化を推進し、中長期的な成長を目指す****[途上国、新興国市場の特性]**

- 世界のEdTech市場の成長予測：2018年**5.9兆ドル**→2030年**10兆ドル**\*
- 人口増加に加え、若年層が高い比率で推移
- 教育インフラが未整備かつ教員の数・質に課題があり、ICT導入による改善効果が大  
きい（JICA実証事業にて、小学生5年生算数の点数が10か月で30点から80点に上昇\*\*）
- COVID-19による長期閉校期間後も学校・塾運営への悪影響が続く
- 遠隔教育が浸透した結果、デジタル教育への期待・効果が高まりつつある

**施 策**

- **コンテンツを拡充し**、小学校に加え中学校もターゲットに
- インドネシアにおいて100校の**公立中学校での活用と成果創出**に取り組む
- スリランカにおいて、**BtoC事業の拡大および国際NGOとの連携**を強化
- **エジプト**で私立学校をターゲットにした事業化が本格スタート

\* Holon IQ, Smart Estimates January 2019 <https://www.holoniq.com/>

\*\*インドネシア共和国 産学連携によるeラーニングを活用した子供たちの数学の学力達成度強化のための普及・実証事業業務完了報告書  
<https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/12301180.pdf>

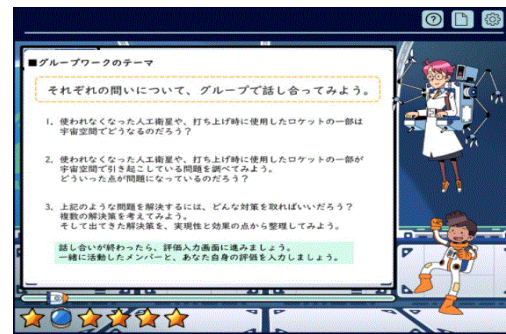
## Aled



**発音テスト  
新コンテンツ開発**

**NEC** \ Orchestrating a brighter world

NECスペーステクノロジー



**教育×宇宙×SDGs  
探究学習教材**

**Fantamstick**



**当社開発体制の強化  
当社サービスとAR等技術搭  
載アプリの融合**



## 2023年12月期 ファンタムスティック社

- すららネット社の新規サービス開発に協力
- 増加している受託開発の体制強化に伴い人員を拡大
- マーケティングとブランディング強化により既存アプリサービスのユーザー増
- ゲーミフィケーションを活用した新規サービスのリリース



### 会社概要

名称	ファンタムスティック株式会社
代表者	代表取締役 ベルトン シェイン
事業内容	子供向け知育アプリ開発 学習コンテンツ開発
本社所在地	〒106-0032東京都港区六本木 7-8-6
資本金	1億円

### 直近の経営成績及び財政状況（2022年9月期）

純資産	85百万
総資産	111百万
売上高	129百万
営業利益	1百万
経常利益	1百万
当期純利益	1百万

# 会社概要

会社名	株式会社すららネット SuRaLa Net Co., Ltd.
設立日	2008年8月29日
本社所在地	東京都千代田区内神田1丁目14番10号
事業内容	AI×アダプティブラーニング「すらら」の提供 および運用コンサルティング 受託開発、アプリ自社開発（ファンタムスティック社）
決算期	12月
監査法人	太陽有限責任監査法人
役員	代表取締役社長 湯野川 孝彦 取締役 柿内 美樹 取締役 小林 洋光 (監査等委員) 藤本 知哉 加藤 慶



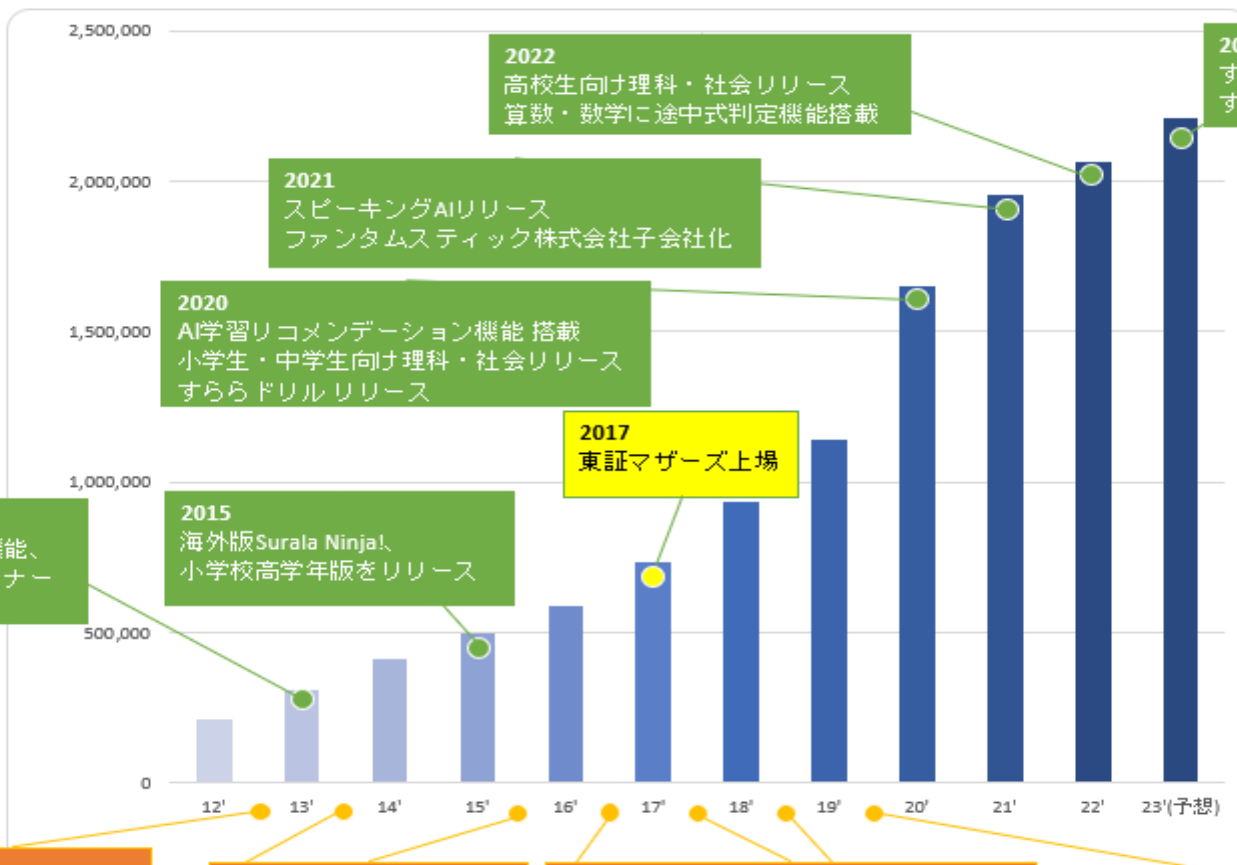
日本e-Learning大賞  
文部科学大臣賞



Japan Venture Awards  
中小機構理事長賞

開発から17年  
進化を続ける  
学習システム、  
数々の受賞歴

2013  
ソーシャルエール機能、  
ラーニング・デザイナー  
機能を搭載



2012  
日本eラーニング大賞  
文部科学大臣賞 受賞

2015  
Japan Venture Awards 2015  
中小機構理事長賞 受賞

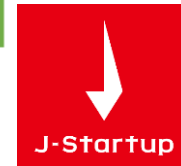
2017  
世界発信コンペティション優秀賞 受賞  
SDGsビジネスアワード スケールアウト  
賞 受賞

2019  
日本経済新聞  
「伸びる会社 MIDDLE200」に選出

2013  
第10回日本パートナーシップ  
大賞優秀賞 受賞

2016  
第2回日本ベンチャー大賞  
社会課題解決賞 受賞  
第8回千代田ビジネス大賞受賞

2018  
「J-Startup企業」認定



政府の特待生「J-Startup企業」  
として認定



経済産業省「未来の教室」  
実証事業に選定



**AI×アダプティブ  
ラーニング「すら  
ら」の開発・提供**

初めて学習する分野でも一  
人で学習を進めることができ  
る、他に類をみない教材



**学習塾・学校の  
課題解決に向けた  
コンサルテーション**

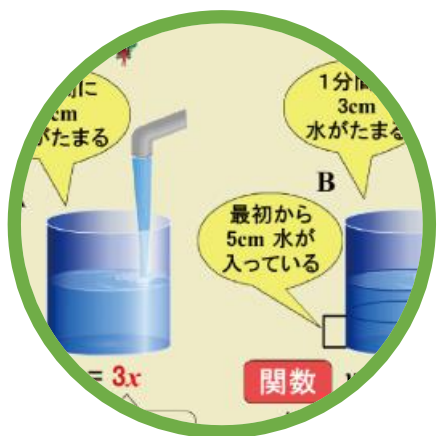
学習塾・学校の個々の経営  
課題・教務課題に対するソ  
リューション提案と実現に  
向けたサポート



## プロが認める「基礎学力の定着力」 「すらら」を支える5大要素

### 01

#### わかる！



初めて学ぶ分野でも  
理解できる  
**対話型**  
アニメーション講義

### 02

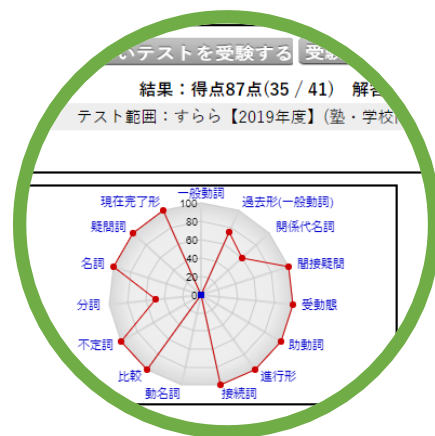
#### できる！



一人でもつまずかず  
続けられる  
**特許取得AI搭載ドリル**

### 03

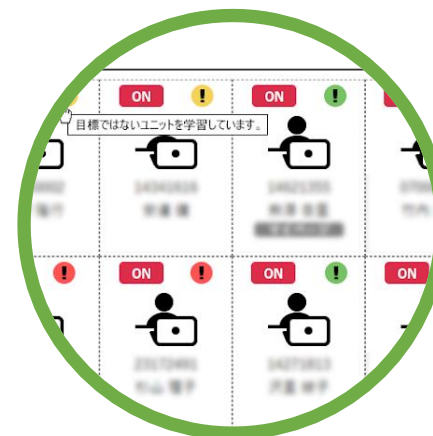
#### 使える！



実施直後に  
結果を診断する  
**学力診断テスト**

### 04

#### 見守る！



生徒の個別最適化を  
実現する  
**学習管理機能**

### 05

#### 続く！



モチベーションを  
向上させる  
**ゲーミフィケーション**  
機能



## こだわりぬいた教科学習—主要5科目— 独自の体系カリキュラムで「根本理解」と「学習定着」を図る

### 国語

文章のつくりは、どれになるでしょう。  
番号を選びましょう。 文章を思える。

- ① 読みたいこと↓説明
- ② 説明↓読みたいこと
- ③ 読みたいこと↓説明↓読みたいこと

文章のつくりは、どれになるでしょう。  
番号を選びましょう。 文章を思える。

文脈もチェック！  
このように考えると  
前の段落の内容を  
受けてまとめている。

「人間は必ず死ぬ」第二段落（  
リンゴが）、第三段落（  
「当たり前」で思わ  
ない人）第一段落  
のくわしい説明

Copyright © SuRaLa Net Co.,Ltd. All Rights Reserved.

### 算数/ 数学

1 ← そのうちの1つ  
2 ← 2等分

にぶんのいち

Q. 3人で分けたときの1人分のケーキは？

さんぶんのいち

Q. 5人で分けたときの1人分のケーキは？

Copyright © SuRaLa Net Co.,Ltd. All Rights Reserved.

### 英語

名詞句

To ride a bicycle is great fun for Alice.

主語、目的語、補語、修飾語になることが出来る。

◆動名詞  
動詞+ing = 「～すること」という名詞の働きをする  
文の主語、目的語、補語になることが出来る。

名詞句

Riding a bicycle is great fun for Alice.

主語、目的語、補語、修飾語になることが出来る。

Copyright © SuRaLa Net Co.,Ltd. All Rights Reserved.

### 理科

4/10

北 西 東

時こく：午後6時

9月18日(火)

午後2時

★それぞれの時間  
(午後2時～8時)での、  
半月の位置を記録しよう。

進む

Copyright © SuRaLa Net Co.,Ltd. All Rights Reserved.

### 社会

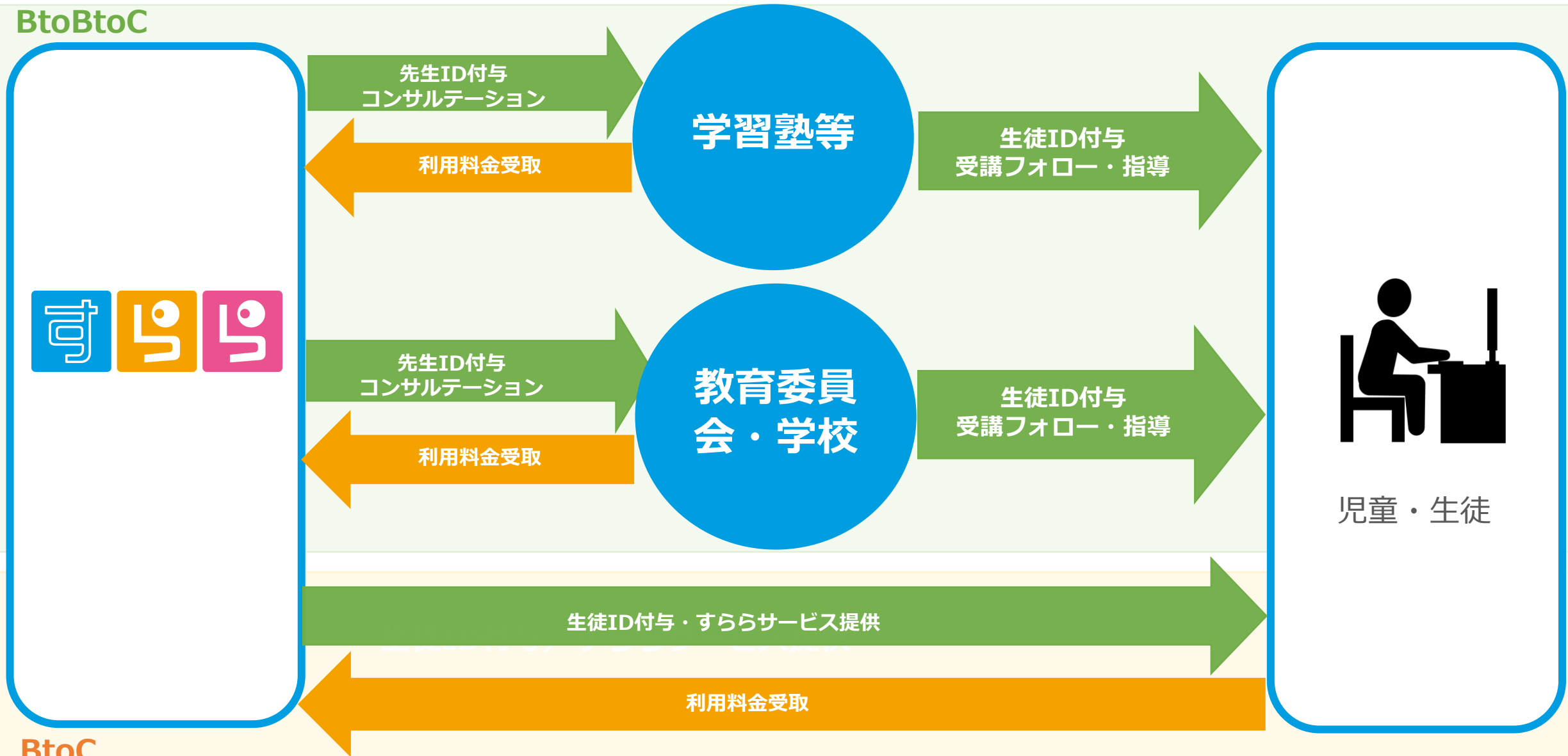
あるさまざまな国と地域は、  
せ、六つの州に大きく分けられる。

地図を見る

オーストラリア州ではない！

Copyright © SuRaLa Net Co.,Ltd. All Rights Reserved.

## BtoBtoC



## BtoC

## 学校

- ・学力向上や生徒募集等の課題やテスト得点アップ等の目標に対して、「すらら」「すららドリル」の活用方法を提案
- ・教員のICT化教育や啓蒙も行いつつ共に推進

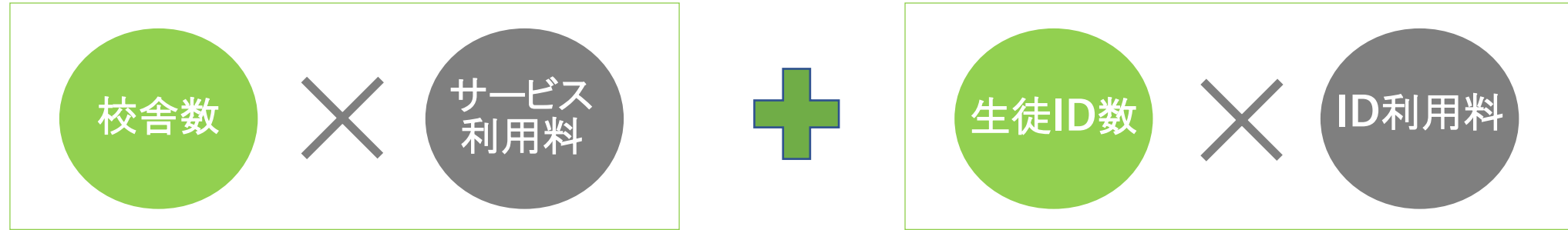
## 学習塾

- ・独立開業型  
塾の開業や生徒募集まで塾経営自体の提案・教育異業種の教育事業参入支援
- ・ローカル中堅大手  
既存業態の変革プランや新塾業態の提案までを実施
- ・放課後等デイサービス  
発達障がいの子どもが通う福祉施設へ学習機会を提供
- ・異業種への教育支援  
ハウスメーカーなど異業種の教育産業参入支援

## BtoC

- ・家庭学習者に対して「すらら」を提供
- ・勉強が苦手、不登校や発達障がい児など悩みの深いご家庭には学習支援に加え、保護者の支援にも力を入れて差別化されたサービスを提供

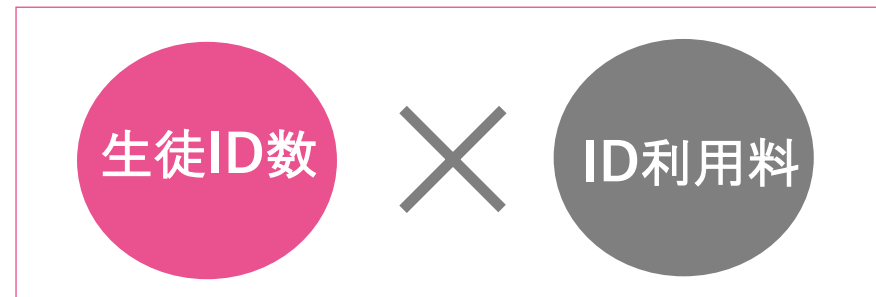
## 学習塾



## 学校\*



## BtoC



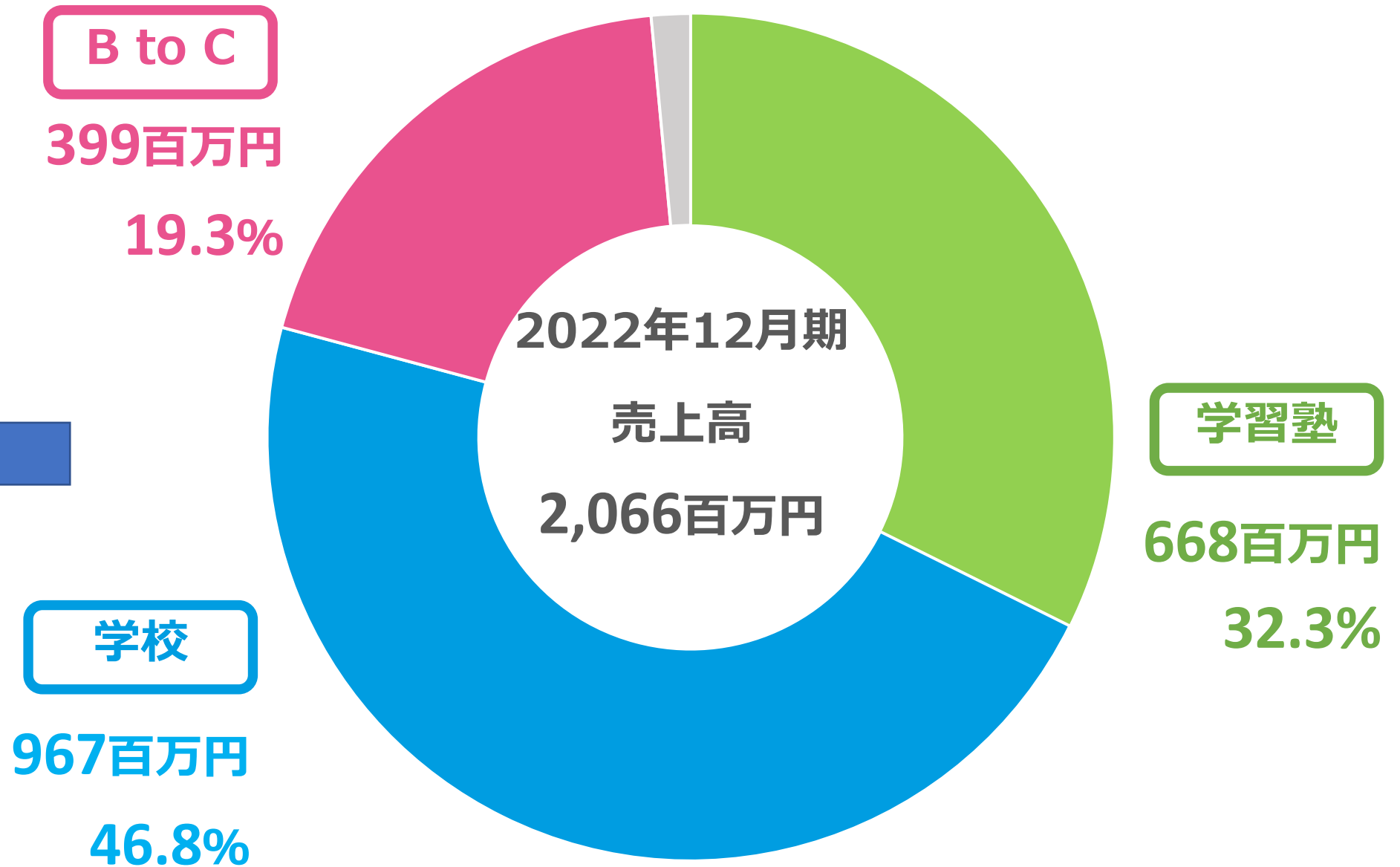
サービス利用料：契約校舎一校につき課金される月額サービス利用料

ID利用料：生徒ID一つにつき課金される月額ID利用料

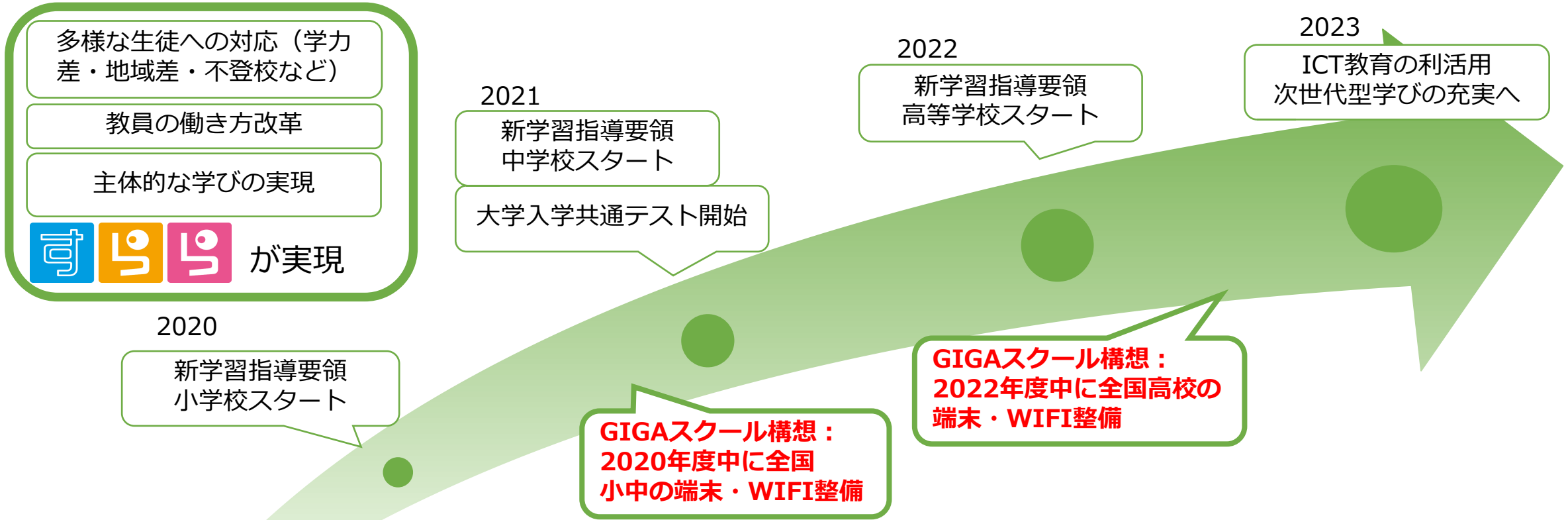
\* 学校法人については契約時に「初期導入料」授受も発生

- 学習塾
- 学校
- BtoC
- その他

仮数値更新済



# 市場予測—政府の方針と施策



文部科学省  
MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

**GIGAスクール構想：  
全国の小中高校に端末とWIFIを整備**

端末

WiFi

「教育のICT化に向けた環境整備  
5か年計画（2018～2022年度）」  
単年度1,805億円の地方財政措置

**採択**

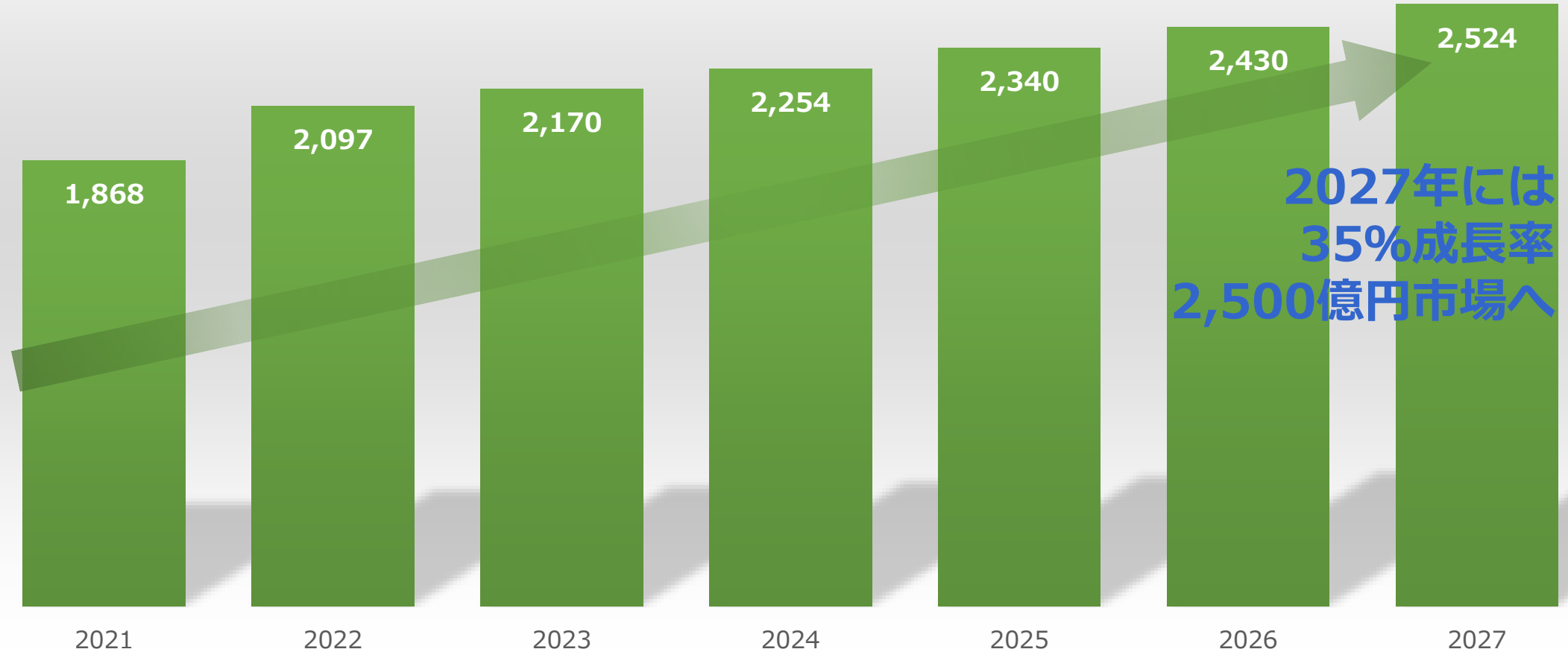
経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry

**探究的な学び支援補助金2023：  
ICT教材「すらら Satellyzer」「すら  
ら」「すららドリル」が採択**

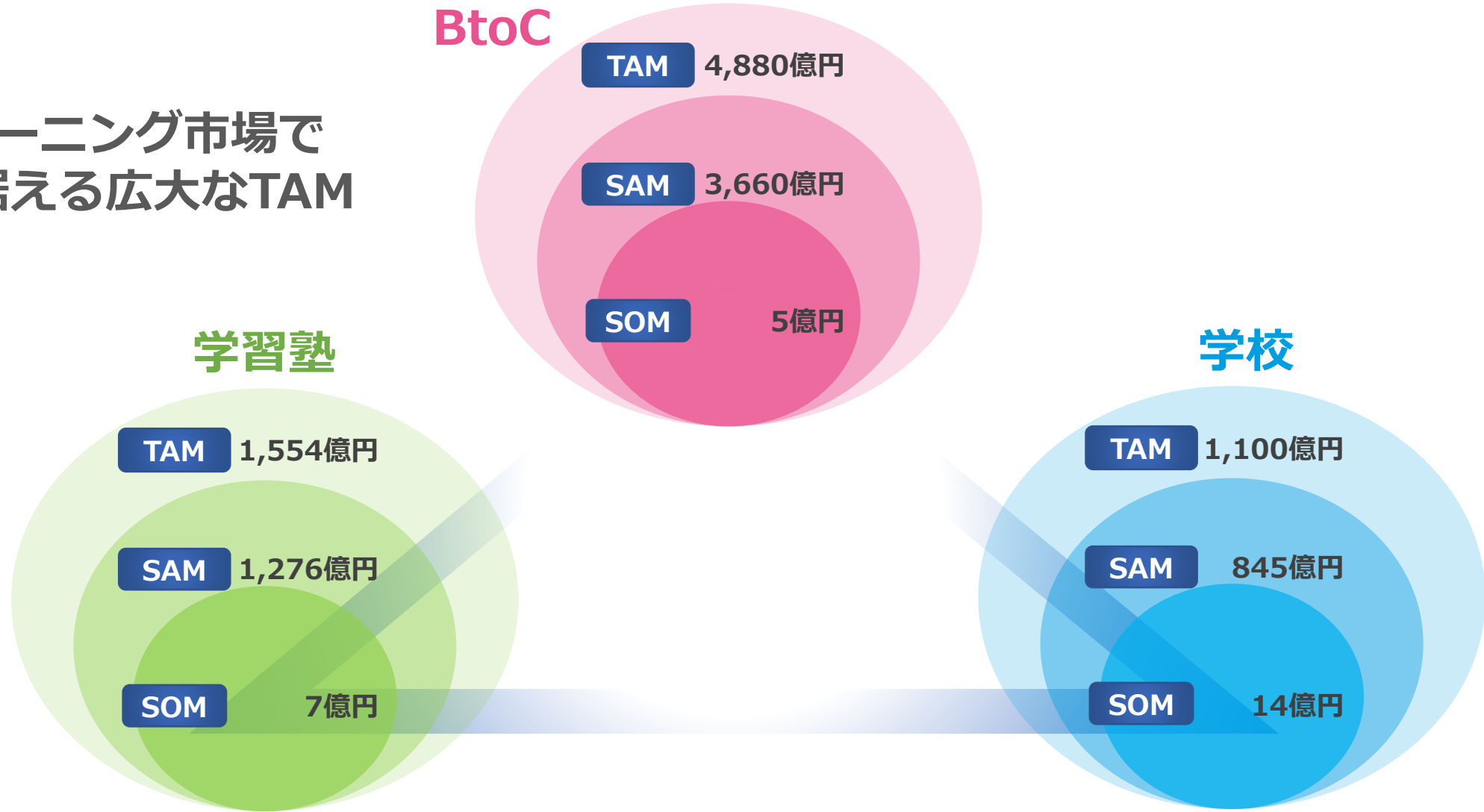
「令和4年度第2次補正予算「探究的な学び支  
援補助金2023

(単位：億円)

市場規模予測



## eラーニング市場で見据える広大なTAM



※1.出典：文部科学省\_令和3年度学校基本調査、文部科学省\_子供の学習費調査等、ベネッセ「第5回学習基本調査」報告書参照。

※2.TAMは、当社が想定する最大の市場規模を意味するものであり、一定の前提の下、外部の統計資料や公表資料を基礎として当社が推計したものであるため、実際の市場規模にかかる推計値とは異なる可能性はございます。

※3.外部の統計資料及び公表資料に基づき、各カテゴリー別の潜在ユーザー数×当社マーケット毎のID単価平均値により算定



学習塾

事業者数**52,070\***

「すらら」「ピタドリ」  
導入校数

**1,204校**

市場浸透率  
**2.3%**

\* 総務省・経済産業省2020年  
経済構造実態調査報告書

学校

学校数**34,123\***

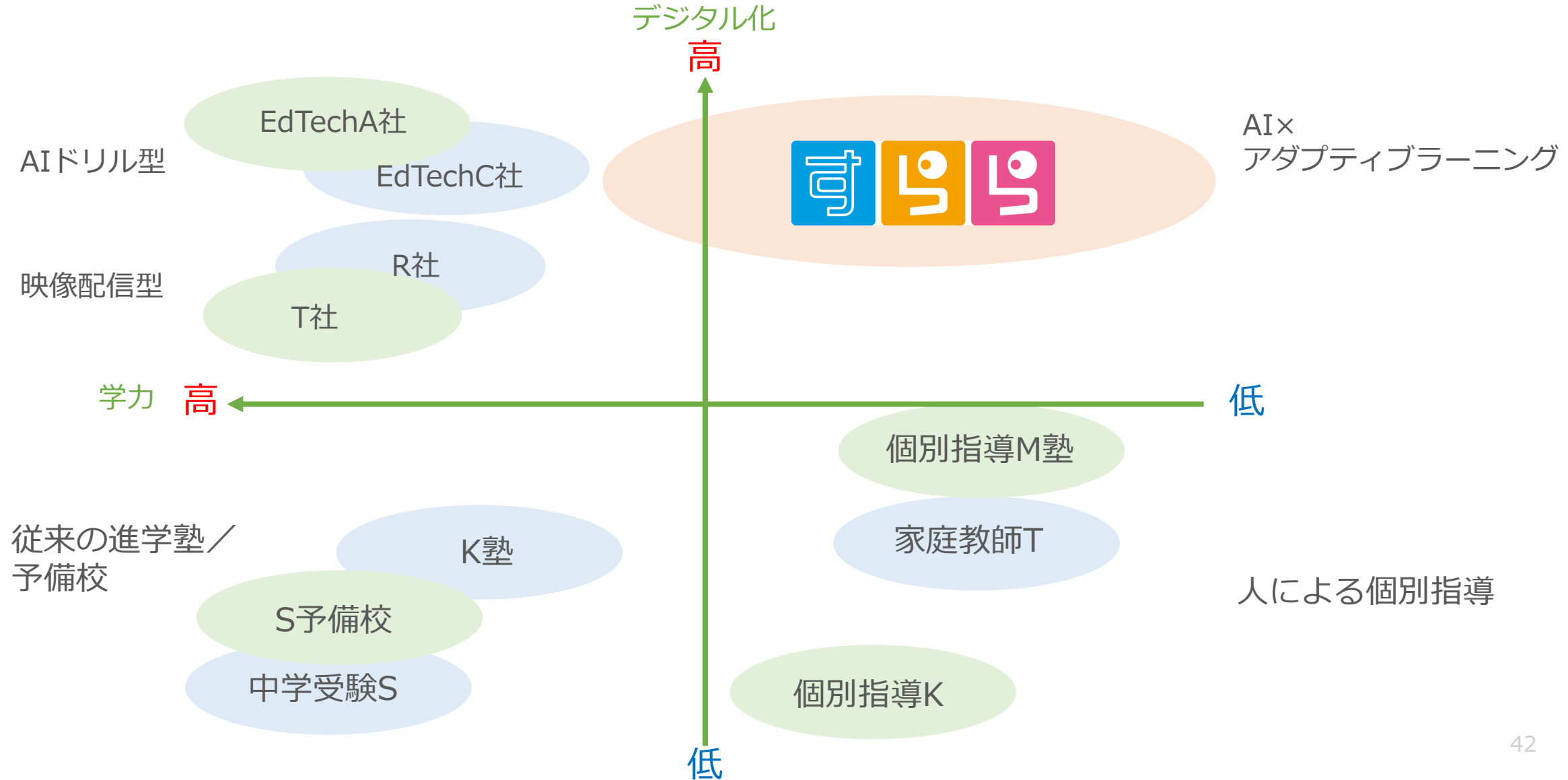
「すらら」「すららドリル」  
導入校数

**1,191校**

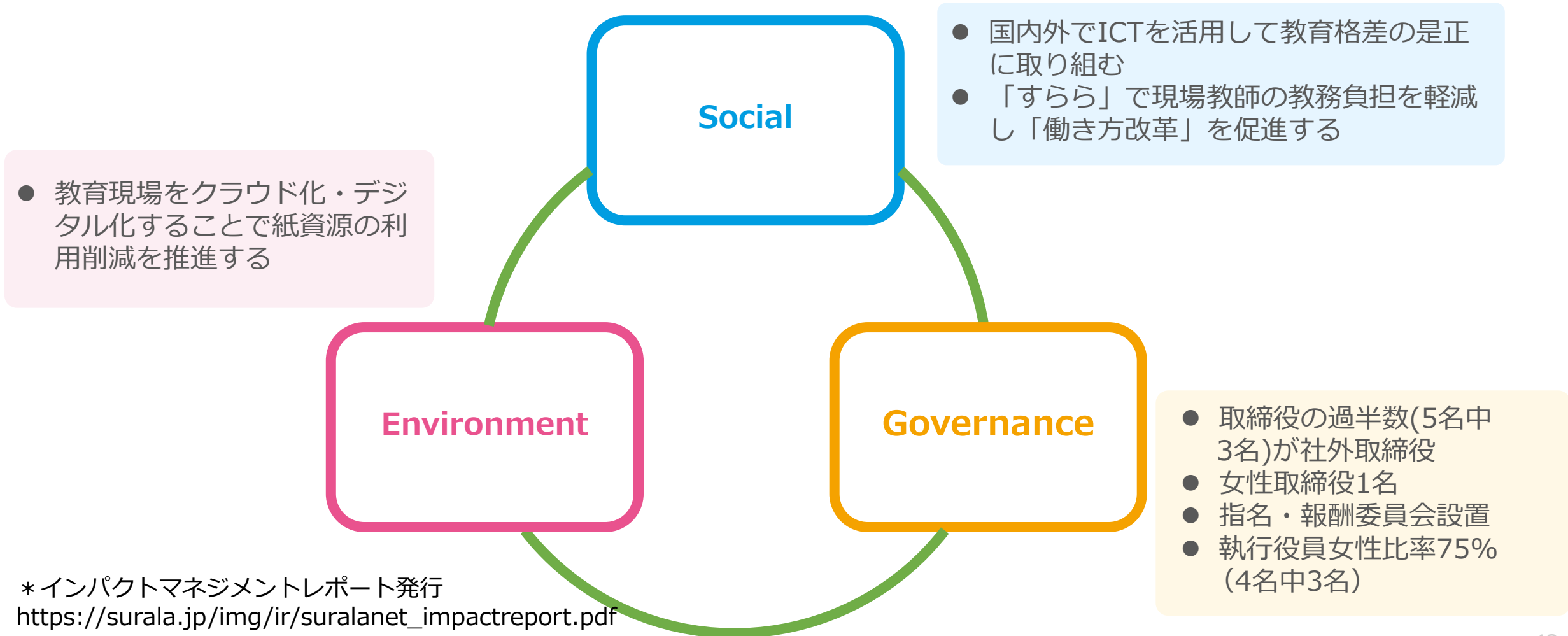
市場浸透率  
**3.5%**

\* 文部科学統計要覧（令和4年版）

偏差値30~60と低学力層を含めた幅広いレンジの生徒が利用できる  
コンテンツにより、競合のいない当社独自の地位を確立



本業を通じて、SDGsを達成することで中長期的な成長に貢献する。  
ICTを活用し、「教育格差」という社会問題の解決を目指す



\*インパクトマネジメントレポート発行  
[https://surala.jp/img/ir/suralanet\\_impactreport.pdf](https://surala.jp/img/ir/suralanet_impactreport.pdf)

発達障がい、不登校、国内外の経済的困窮世帯などの社会問題の  
「すらら」を通じた解決を目指す

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 一人ひとりの理解に応じて学習が進められるICT「すらら」 により幅広い子どもへの学習機会を提供



- 不登校の子どもへの在宅学習・進学機会の提供、文科省「出席扱い」に対応
- 発達障がい・学習障がいの子どもへ個別最適化された学びを提供
- 離島や山間部の複式学級に個別最適化された自立学習を提供
- NPOと連携し、相対的貧困層の子どもへ学習機会を提供



## 海外小学生向け算数eラーニング「Surala Ninja!」を、スリランカ、インドネシアなどの発展途上国で提供



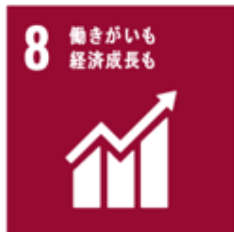
- マイクロファイナンス組織女性銀行と、低所得層の家庭の子どもたちに向けた算数教室「Surala JUKU」を展開
- 孤児やDVにあった子ども達などを受け入れているNGO「SOS子どもの村」へIDを無償提供
- 現地女性をファシリテーター（講師）として積極的に活用することで雇用機会を創出







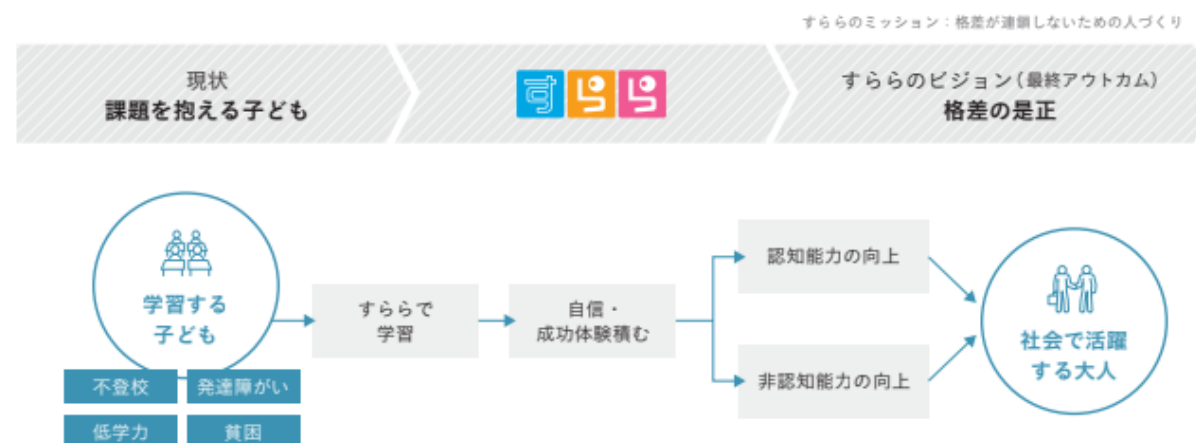
- ICT教材を活用することにより、紙等の資源利用が減少する見込み
- 業務効率化を随時推進。DX化を進めたことにより、印刷及び付随する資源にかかるコストを削減



- 取締役5名（社外取締役3名）のうち、女性取締役1名
- 執行役員4名のうち、女性役員が3名
- 監査等委員会設置会社、コンプライアンス順守体制の充実を目指し、定期的に全社研修を実施。

すららネットでは、事業の評価にインパクトマネジメントの手法を取り入れ、「すらら」のサービス提供から最終的に社会課題を解決し正のインパクトを生み出すまでをロジックモデルとして可視化し、その成果指標を測定。「不登校」「発達障がい・学習障がい」「貧困」「低学力」の4つの社会課題を取り上げ、それらに対し定性・定量の両側面からの評価を実施

インパクトマネジメントとは：企業や非営利組織の活動やサービスが、社会や環境に与えた変化や効果を可視化し、その情報にもとづいて事業改善や意思決定を行い、社会的インパクトの向上を志向すること



「インパクトマネジメントレポート 2022」より





教育格差を根絶する

# 免責事項

業績等に関する記述につきましては、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料における業績予想ならびに将来予想は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料は当社をご理解いただくために作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

投資家の皆様が本資料をいかなる目的にご利用される場合においても、当社はその責任を負いません。

**【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】**

**株式会社すららネット IR担当 [ir@surala.jp](mailto:ir@surala.jp)**